



平成 21 年 12 月 4 日 発行 第 5 2 号

「国際フィッシングショー2010」出展社説明会・記者発表開催される

(社)日本釣用品工業会では、JISPO委員会(小島忠雄委員長)を中心に、来年2月12日より3日間、パシフィコ横浜にて開催する「国際フィッシングショー2010」に関する準備作業を行っておりますが、大方整ってきましたので、先日、「出展社説明会」および「国際フィッシングショー2010」の開催概要をご案内する「記者発表会」を開催致しました。

◆出展社説明会◆

去る10月2日(金)、東京・八丁堀:エンパイヤビル会議室にて「国際フィッシングショー2010」出展社説明会を開催致しました。

当日は、出展社および施工関係者など約100名近くが出席し、先ず主催者を代表して小島委員長が出展のお礼と挨拶を述べられ、釣り業界全体を盛り上げるためにも主催者の用意した様々な企画へのご協力を出展社にお願い致しました。

引続き、運営事務局の担当者より出展要項、各種申請書類、お願い事項等を説明し、その後、小間割抽選会を実施し、各出展社の代表による抽選を行い図面から希望の小間位置を申請・決定致しました。

最後に 加藤誠司委員長代理が挨拶し、出展社の皆様のご協力を重ねてお願いされ終了しました。

イベント』としてショーへの認知度も年々上がってきたお礼を述べた後、国際フィッシングショーは、単に出展メーカーの販促のみならず、釣り業界全体を活性化させていくための大きな情報発信の機会でもあり、今回も、釣りファンはもちろん若者やファミリーも楽しめるコンテンツを多数用意いたし、これまで以上に親しまれる展示会を目指しますと抱負を話されました。

引続き、小島忠雄JISPO委員長が挨拶し、同委員会の取り組みについて詳細に紹介されました。

出展申込状況について説明し、出展申込社数及び小間数においても前年比ダウンの厳しい状況であるものの、新規の企画イベント等により入場者数の増加に向けて、鋭意検討してまいりますと報告されました。

◆記者発表会◆

去る10月28日(水)、日本フィッシング会館8階会議室にて「国際フィッシングショー2010」記者発表会を開催致しました。

当日は、スポーツ紙、釣り雑誌、一般雑誌など約50名近くが出席し、先ず日釣工の島野容三会長が挨拶し、2006年より国際フィッシングショーを横浜で行い、『国際フィッシングショーは横浜』とのイメージも定着し、近年会場ではお子様連れが多く見られ、『釣りファンが、家族揃って楽しめるイ

CONTENTS

◆国際フィッシングショー関連……………	P. 1
イベント関連……………	P. 2
◆ジャパンビッグフィッシュグランプリ……………	P. 2
◆理事会・各委員会活動の報告……………	P. 3
◆会員クローズアップ……………	P. 4
◆釣具の輸出入推移表……………	P. 5
◆会員動向……………	P. 6

◆イベント◆

JISPO委員会では「今年も家族みんなで楽しめる『釣りの祭典』にしよう!」の合言葉のもと、国内の主要な釣り関連メーカー165社・団体(10.28時点)の最新作が一同に揃うほか、主催者イベントとして様々な企画を用意しており、今回の見どころとして次の通り紹介されました。

まず、今年度は新企画「Angler's Idol 2010」を実施する運びとなり、これは、日釣工および業界全体がバックアップして、イメージタレントを育成し、業界のスポークスマンとして活躍していただく女性を、オーディションにより発掘するもので、釣り=(イコール)ファッションナブルなスポーツを切り口として情報発信をおこない、業界活性化へ向けた新たな試みに取り組むこととなったのが、この度の新企画実施への経緯です。

好評頂いている『お魚グルメパーク』の『マグロの解体』は、2009年度に引き続き実施し、多くの方々に新鮮なお魚をお楽しみ頂けます。

同じく毎年好評の「釣りはじめてクン広場」は、2010年度はバージョンアップし、マス釣り体験を2面に拡張して開催致します。

そしてステージイベントとして、アングラーのプロ技を間近に見られる『The Meijin のデモンストレーション』、女性ならではのトークが聞ける『女性アングラー大集合!』も引き続き実施致します。

また昨年同様、関東圏で盛り上がりを見せているトラウトに関連する出展社が、連合出展の形で今年も『トラウトエリア』を設ける予定になっており、『フライゾーン』とならび、釣りの楽しみ方の提案ができるのではと期待しています。

開催初日の夜に実施する「ウエルカムパーティ」も計画していること等を紹介されました。

また、記者発表終了後、会場を6階に移し記者懇親会を開催し、親しくメディアの皆様と懇談致しました。

ジャパンビッグフィッシュグランプリ 2009

応募締め切り迫る !!

日釣工主催の「ジャパンビッグフィッシュグランプリ 2009」と題して、今年の1月から12月中旬のほぼ1年間、7魚種を対象に「年間大物賞」として募集を行っております。その締め切りが今月12月15日までとなっておりますので、もし、応募者がいましたら大至急応募して頂きますようお願いいたします。現時点では、7魚種とも全てにご応募を頂いておりますが、これから応募頂いても賞品をゲット出来る枠がありますので是非ご応募下さい。詳しくは、日釣工HPをご覧ください。

今回が初めてのイベントでしたので告知等に反省点も多々ありましたが、その反省点を生かし、装いも新たにして、来年も引続きこのイベントを開催して参りますので、今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。



*** 理事会・各委員会活動の報告 ***

理事会につきましては、今年5月の総会前に開催された第85回理事会と、9月の第86回理事会の2回開催されました。第86回理事会では、定例の委員会活動の報告及び入退会会員の承認事項等をメインに決裁頂きましたが、特に「日釣工の公益法人制度移行」について検討された結果、日釣工としては「一般公益法人」に移行することに決定・承認されました。

一方、各委員会活動の報告については下記の通り、各委員会とも活発に活動しております。

「JISPO 委員会」

毎月、小委員会の開催に引続き、全体会議の委員会を開催しフィッシングショーでのイベント内容の詳細な検討を行なっております。今年が目玉のイベントは「アングラーズアイドル」の企画です。今後、詳細が決定し、来る12月15日よりWebでの投票が始まる予定になっておりますので是非ご参加下さい。

「生産・企画委員会」

部会として「リール部会」と「釣糸部会」で活動しており、夫々、業界の標準化の検討を行ない、その成果として会員の企業様に規定として公開出来るよう鋭意検討しております。

「製品安全対策委員会」

“釣用品の安全表示に関するガイドライン”の検討と釣用品工業会における“安全マーク”の是非と採用する場合の具体的な製品についての検討を行なっております。

「知的財産委員会」

知的財産保護をテーマに活動を行っております。12月8日には、「知的財産セミナー」を開催し、知的財産の重要性についての研修を行う予定になっております。

「環境保全委員会」

引続き、“認定・環境保全マーク事業”について登録・拡大を図っておりますし、新たな商品の認定基準の検討に入っております。又、ワームの“環境協力シール（仮称）”の採用についても検討に入っております。

「広報・調査委員会」

「釣用品の国内需要動向調査報告書」の発行に向けて協力会社とタイアップした活動を行っており、今年末には一応の結論を導き出し、来年の初めには「第13回釣用品の国内需要動向調査報告書」として発行する予定です。

以上のように、各委員会もメンバーのご努力によって、鋭意検討を重ね、結果として業界活性化のために、有形の物として出して行けるよう活動を行っております。ご期待下さい。



第6回目となる今回は、釣用品総合メーカーの
グローブライド株式会社のご紹介です。
ダイワ精工株式会社創立50周年を機に、
グローブライド株式会社と社名変更を行い
大きく変わられました。

GLOBERIDE

本社：東京都東久留米市前沢 3-14-16 TEL 042-475-3335
URL：<http://www.globeride.co.jp/>

会社の沿革・概要

同社は昭和28年7月、前身である松井製作所がカメラの距離計を製造することからスタートしましたが、昭和30年からは輸出用のリールの生産を開始し、昭和33年、中野区大和町に移転したのを契機に、社名を大和精工（株）に改称しました。その後、昭和35年には、現在の東久留米にリールの生産工場を設立。さらに昭和37年に本사를東久留米に移転し、昭和38年からはロッドの生産を開始しました。そして昭和44年、社名をダイワ精工（株）に変更し、釣り用品の総合メーカーとして発展してまいりました。その後、ゴルフ・テニス・サイクルスポーツ用品へと事業領域を広げ、スポーツ・レジャー用品の総合メーカーとして現在に至っております。



会社のトピックス

平成20年10月に会社創立50周年を迎え、次なる50年を第2の創業と位置付けると共に、商号の変更等、コーポレートブランドの再構築に取り組んでまいりました。

そして、平成21年10月1日より商号を「グローブライド株式会社」に変更すると共に、DAIWAは釣用品単独のグローバルブランドネームとし、同時にロゴマークを現在の「ベクトルダイワ」に変更しました。



社長の一言

創業以来50年、多くの釣り人の皆様やお取引先様にお引き立てを賜り、ここまでダイワ精工を支えて頂きました事にたいしまして、心より御礼申し上げます。

新しい商号に込める想いは、これまでのお一人お一人への感謝の気持ちをさらに進め「地球を舞台にスポーツの新しい楽しみを創造し、自然と触れ合う喜びを世界中に広めたい」という新たな願いを込めて「グローブライド」といたしました。

新生グローブライド株式会社・グローブライドグループは、人生の豊かな時間を提供する「ライフタイム・スポーツ・カンパニー」として自然とスポーツを愛する世界中の人々のために自らを革新してまいりますので、今後ともより一層のご支援をお願いいたします。

釣具の輸出入推移表(財務省通関統計より)

輸出高(金額 FOB、千円)

年 (暦 年)		2007 (平成19年1月~6月)				2008 (平成20年1月~6月)				2009 (平成21年1月~6月)			
品 目 名	数量単位	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率
釣 竿	pcs	5,997,224	24.1%	1,795,831	42.8%	6,520,145	8.7%	2,115,537	17.8%	3,122,192	▲52.1%	1,335,965	▲36.8%
釣 針	千GS	5,138	10.0%	1,844,618	10.3%	6,529	27.1%	1,995,638	8.2%	5,365	▲17.8%	1,976,439	▲1.0%
擬餌針	GS	286,142	49.5%	1,423,516	70.7%	149,054	▲47.9%	1,275,130	▲10.4%	74,747	▲49.9%	946,670	▲25.8%
釣用リール	pcs	5,430,921	▲20.6%	4,393,707	▲4.8%	5,629,190	3.7%	3,509,106	▲20.1%	3,151,069	▲44.0%	2,422,510	▲31.0%
その他(たも網、捕虫網、 および狩猟用具類)	—	—	—	2,429,503	2.9%	—	—	2,599,387	7.0%	—	—	1,954,688	▲24.8%
輸 出 高		—	—	11,887,175	10.7%	—	—	11,494,798	▲3.3%	—	—	8,636,272	▲24.9%

輸入高(金額 CIF、千円)

年 (暦 年)		2007 (平成19年1月~6月)				2008 (平成20年1月~6月)				2009 (平成21年1月~6月)			
品 目 名	数量単位	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率
釣 竿(部品を含む。)	pcs	2,655,493	▲18.3%	6,269,429	20.3%	2,766,002	4.2%	6,236,324	▲0.5%	2,667,604	▲3.6%	5,538,078	▲11.2%
釣 針	千GS	9,297,916	847.3%	1,289,551	1.6%	20,179,808	117.0%	1,408,326	9.2%	21,344,039	5.8%	1,523,159	8.2%
釣用リール	pcs	2,778,171	▲19.3%	2,800,702	18.7%	3,077,697	10.8%	3,190,569	13.9%	2,766,162	▲10.1%	2,664,119	▲16.5%
その他のもの	—	—	—	3,910,987	8.9%	—	—	3,832,152	▲2.0%	—	—	4,234,929	10.5%
輸 入 高		—	—	14,270,669	14.8%	—	—	14,667,371	2.8%	—	—	13,960,285	▲4.8%

会 員 動 向

※第91回理事会で次のとおり入会4社が承認されました。

<入会会員>

- ◆(有)サニー商事 代表者・阿部ゆみ子
〒224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町 825-1 TEL045-934-8511 Fax045-934-8524
- ◆ラパラ・ジャパン(株) 代表者・木本 学
〒596-0825 大阪府岸和田市土生町 1436 TEL072-426-0767 Fax072-426-0769
- ◆エイムス 代表者・橋本 景
〒267-0066 千葉県千葉市緑区あすみが丘 4-1-8 TEL043-295-3808 Fax043-295-3808
- ◆(株)パトラ 代表者・浜中直行
〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-11-11-4F TEL03-3643-6498 Fax03-3643-9730

※組織変更のお知らせ

- ◆(株)まるきんは組織変更のため当工業会への登録を(株)キザクラに変更しました。
- ◆ダイワ精工(株)はグローブライド(株)に社名変更いたしました。
- ◆(株)木阪製作所は(株)キサカに社名変更いたしました。
- ◆ユニチカファイバー(株)はユニチカ(株)に社名変更いたしました。
- ◆ライドオンは(株)ノースクラフトに社名変更し、下記に移転しました。
〒922-0331 石川県加賀市動橋レ1-1 TEL0761-75-3358 Fax0761-75-4830

☆☆☆☆☆☆ 事務局だより ☆☆☆☆☆☆

- ・ 昨今の新聞記事では、景気も底を打ったと伝えられていますが、実感としてはまだまだ到底そんな状況ではないというところでしょうか。
- ・ ところで、我が釣業界においてはどうかですが、日釣工として現在、市場動向について纏めている最中ですが、他業界では大幅なマイナスが続いているところもあり、当業界は厳しいとは言え比較的恵まれている業界であると感じております。
- ・ 業界での嬉しいニュースとしては、2009年度のロイヤルアングラ賞を受賞して頂いた「松方弘樹」様が、昨年に引続き何と 325Kg のマグロを釣り上げたとのニュースが飛び込んできました。おめでとう御座います。
- ・ 厳しい状況は来年度も続くものと思われませんが、会員企業の皆様のご健闘を心よりお祈り申し上げます。

新型インフルエンザが猛威をふるっております。
こまめな、うがい・手洗いを心がけ、健康には充分気をつけ、フィッシングショーに備えましょう。

JAFTMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION
社団法人日本釣用品工業会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館
TEL 03(3555)0101(代表) FAX 03(5542)2929